

# 鉄道が好き

農学部支部 高橋計介さん

私は、普段は人にも社会にも関心がなく、もっぱら貝のことを考へて暮らしています。木石ではないので幾らか楽しみはあります。

一番好きなものは鉄道です。群馬県の片田舎で線路も通っていない町に生まれましたが、なぜか小学生の頃から鉄道が好きでした。た

まに東京に出かける時など、予定の列車よりもずっと前に高崎駅に行き、上越線や信越本線の特急が入ってくるのをながめていた記憶があります。

宮脇俊三の名著「時刻表2万キロ」が高校生の時に刊行されたほど暗記するほど読みました。この本の第3章に、石炭輸送のために複雑に張り巡らされた筑豊のローカル線を、宮脇氏が苦勞・工夫しながら乗り継ぐ姿が描かれており、大変好きな場面です。

## ひきだし

今年、私は初めて筑豊を訪れる機会に恵まれ、少しだけ「乗り鉄」をしてきました。もともと、かつて宮脇氏も乗車した路線の多くは、国鉄分割民営化の際に廃止されています。実際「来なければよかつたかな」などと少し寂しく思っていたところ、かつての栄光をわずかに偲ぶことができました。

それは、旧国鉄伊田線(どなたもご存知ないでしょう、現平成筑豊鉄道伊田線)です。路盤は幅も厚みも、東海道本線並みに立派なものです。線形も直線的、または緩やかなうねりで美しいものでした。かつてSLに牽かれて50両を超える石炭車を通ったであろう線路を、1両だけのディーゼル車がゆっくり走っていました



# 女川だより

先週今週と、台風が立て続けに通過していったため、その対応および一般業務に追われておりました。女川フィールドセンターでの台風による直接的被害はありませんでしたが、センター前では大雨による冠水により、通行不可の状況となつてしまいました



たし、水が引いた後の土砂撤去作業等も大変でした。



これは台風通過前後の写真です。ご覧のとおり、女川ではいろいろな意味でまだまだです。(農学部支部 鈴木章幸さん)

日本のうたごえ祭典in宮城  
復興を希う音楽会  
11月23日(日) 14時  
於:ゼビオアリーナ

集団的自衛権行使容認の閣議決定、辺野古の工事着手、川内原発の再稼働、消費税増税の目論見等々、民意と大きくかけ離れた政策のオンパレードに怒り心頭。テレビで安倍総理の顔が映し出されると思わず切つてしまふ。先日、女性の大臣が同時に二人も辞任するといつとんでもない出来事が。安倍総理にも退陣を迫りたい。(M)

## 編集後記

- \* 11/8-9 (日) 東北地区協議会女性交流集会
- \* 11/8-9 (日) 子どもの未来をひらく みやぎ教育のつどい
- \* 11/15(土) 9条を守り生かす宮城のつどい
- \* 11/15-16 (日) 全大教医大懇
- \* 11/22-23 (日) 全大教青年交流集会
- \* 12/6 (土) 憲法学習会
- \* 1/10 (土) 新春囲碁大会
- \* 1/16 (金) 新春交流会 (旗開き)

## これからの日程